

東京四極だより

【書: 篠田直雄 東京四極会初代理事長・昭和3年卒 高商4回】

<http://www.tokyoshiwasukai.jp/>

発行者 野易之
責任者 奥川隆生
行所 東京四極会
〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町3-45-3
浜町野島ビル5F 浦崎税理士事務所内
TEL/FAX: 03-5641-1542

平成二十三年 東京四極会 新年会開催!

2月12日(日)12時、折りしも関東地方は前日からの降雪予報の中であったが、53名の参加を得て恒例の東京四極会新年会を開催した。会場は例年と同様、新日鐵代々木倶楽部である。司会担当は下村事務局次長(第49回)。高橋副理事長(第44回)の開会の辞で新年会がスタートし、まず、姫野理事長(第44回)が挨拶に立った。

対応いただいている皆様には是非ともご理解とご支援をお願いする。来年6月30日には大分で90周年の記念式典が開催される。ご帰郷、ご出張の際、本式典に参加いただければありがたい」とおっしゃられた。下田経済学部部長挨拶



「四極会の歴史を紐解くと、いつも高商、経専、大学一桁の方々が四極会を盛り上げる中心におられた。こういう方々の思いを早い時期に若手層に伝えることも四極会の大事な仕事だ。同窓会は4年間の学園をもとにした集まり。学園をベースにすると年齢に関係なく絆をつないで心を通わせることができる。東京四極会におかれても、若手層が同窓会活動にどしどし参加できるようにご努力をお願いしたい。90周年記念行事を来年に控えて、総額5000万円を目標

と募金活動を行っている。母校の充実と四極会の維持のためにご協力をお願いしたい」とおっしゃられた。野村副理事長(第52回)による乾杯の



と最近の状況を話した。引き続き、若手会員の代表として、黒木昭博さん(第81回・平18年卒)と青崎清美さん(第84回・平成21年卒)が紹介された。「こういう会は来るまではハードルが高かったが、一旦参加すると、音頭で新年会に移った。宴の半ばで、遠藤事務局次長(第47回)が先輩会員の紹介を行った。紹介されたのは、渡辺龍雄さん(経専23年卒)と池辺和郎さん(経専24年)のお二人。渡辺さんは「6年前に食道癌で1年間闘病もしたが、今では自分一人で動け、自分で排泄して、自分で食べていけることが何より幸せ」と挨拶、池辺さんは「昭和24年に大分県で初めてサッカー部を作って福岡国体にでた。サッカーが私の健康法のルーツ。後にランニングを始め、今は山登りを楽しんでいる」



「2年前に卒業して、現在、物流会社で国際業務を担当している。在学中は奨学金を得てタイに留学をし、先輩の寄付講座の聴講をしたことなどが役に立っている」と明るく話した。引き続き、福吉克史さん(第67回・平4年卒)と知人の元アイドル歌手で現在、起業家の山本富美子さんが挨拶と慈善活動の紹介をした。それから、新年会は、恒例の行事紹介を梅谷寛雄



さん(第38回・たまには歩こう会幹事)と吉迫利英さん(第43回・ゴルフ懇親会幹事)が行った後、校歌・寮歌斉唱へと、奥川副理事長(第50回)の中締めまで賑やかに宴は続いた。今回は、20歳代から50歳前半の参加者が2割を超えて、今後、若手・中堅層の参加が増えることが期待された会であった。一同、この1年の会員の健康と四極会活動の盛会を祈って散会した。



参加会員(卒業順敬称略) 渡辺龍雄、池辺和郎、荒木襄、寺田洋太郎、渡邊俊彦、越島俊子、首藤和弘、英愛子、洸光太郎、國米秀信、加藤国晴、一万田道敏、梅谷寛雄、小倉章吾、小野二六、古賀晴夫、有松英俊、梅崎弘明、財津昌宏、松浦靖弘、葛城征志、宮本泰雄、吉迫利英、高橋信行、田川俊夫、姫野易之、佐藤勝峰、浦崎貞治、遠藤孝行、下村晃、奥川隆生、小橋薫、鶴田幾雄、河原文博、野村聡、米井晃彦、大坪孝幸、宝珠山哲也、河邊清美、秋友浩一、上村憲吾、小林伸彦、佐藤浩太郎、大町拓也、福



吉克史、衛藤寛、丸尾克弘、坂本浩一、黒木昭博、青崎清美

平成23年 今後の予定
◆平成23年理事会・総会6月4日(土)
新日鐵代々木倶楽部
◆たまには歩こう会
5月中旬 50回西沢溪谷と七ツ釜五段の滝
7~8月頃 北八が岳または西岳
10~11月 西上州の荒船山
問い合わせは、E-mail: info@tokyoshiwasukai.jp または、Fax: 03-5641-1542
◆平成23年若手の集い
8月1日(月) ニュートーキョー田町店
◆秋の懇親ゴルフ
9月上旬 市原京急カントリークラブ
創立90周年記念事業にご協力をお願いします
現在、東京四極会として未だ目標の約35%です。是非ともご協力をお願いします。
二、祝賀行事日程
平成24年6月30日(土)に大分で執り行われます。